

語学教育センター

語学教育センター

語学教育センター

語学教育センターとは

語学教育センター(The Language Education Center)は、城西大学と城西短期大学で学ぶすべての学生が、役に立つ使える外国語を習得するのをお手伝いするため、平成16年4月1日に設立されました。語学教育センターは、全学部全学科の語学教育の中核を担う、重要な組織です。語学教育センターは、各学部各学科と協力しながら、学生一人ひとりが国際社会で活躍する優秀な人材へ成長することができるよう、語学教育の面からサポートいたします。

語学教育センターでは、熱意ある教師陣が、独自のカリキュラムを用いて、いつでもだれでも楽しみながら効率的な外国語の学習ができるよう活動しています。外国語の習得は、安心して語学教育センターにおまかせください。きっと、自分でも驚くほどに語学力が変化することでしょう。

語学教育センターの目標

語学教育センターは、「使える・役立つ外国語をマスターしよう」「外国語で学ぼう」という考えに基づいて、次の4つの目標を掲げています。

- ① 社会のニーズにあった「使える外国語」習得をお手伝いします
- ② 学生一人ひとりにあった習熟度別外国語教育を行います
- ③ 外国語の能力試験や検定試験のための効果的学習をお手伝いします
- ④ 海外留学に必要なあらゆるサポートを行います

グローバル化する今日の社会において、外国語を知っているだけでは意味がありません。今日求められている語学能力とは、コミュニケーションの現場や仕事の最前線において外国語を運用する能力だからです。語学教育センターでは、社会で求められている語学能力を学生一人ひとりが身に付けることを第一の目標としています。しかし実際には、語学学習を得意とする学生もいれば不得意な学生もいます。そこで語学教育センターが担当している授業は、習熟度別の授業を基本とし、一人ひとりの能力にあった授業を受けることができることを第二の目標としています。

語学学習には終わりはありません。そのため、より効果的な語学学習を行うために、語学教育センターは外国語能力試験を一つの目標として設定すると共に、受験に挑戦する学生一人ひとりが合格、あるいはより高いスコアを獲得するための効果的学習ができるようサポートすることを三番目の目標としています。試験に合格したりより高いスコアを獲得することは、「使える外国語」を身に付けていることの証明になるからです。さらにより高度で生きた「使える外国語」を身に付けるためにも、海外留学は非常に有効です。語学教育センターでは、みなさんが海外留学に

積極的に挑戦するのを多角的にサポートすることを四番目の目標としました。語学教育センターは、これらの4つの目標に基づいた語学教育を行ってまいります。学生のみなさんも積極的に語学学習に挑戦しましょう。

語学教育センターが提供する語学教育のポイント

語学教育センターの全教員は、TOEIC[®] Tests など外国語能力検定試験に挑戦する学生一人ひとりを全力で支援いたします。一部の授業には受験対策が組み込まれていますし、授業外でもみなさんからの質問・疑問に丁寧に対応いたします。学生のみなさんも、語学教育センターのシステムを利用して、語学力をどんどんアップさせて行きましょう。

<英語>

必修科目

【経済学部・現代政策学部、理学部、薬学部】

語学教育センターでは、先に掲げた4つの目標を達成するため、必修科目である「コミュニケーション基礎英語」のクラス編成、授業展開を次の7つの観点から行っています。

- ① 「できる英語・使える英語」の習得を目指します
- ② 話す・聴く能力を向上させるための練習を行います
- ③ プレイメントテストによる能力別クラス編成を行います
- ④ 能力アップのための特別クラスを設置します
- ⑤ 少人数指導を基本に学生一人ひとりに目の届く授業を行います
- ⑥ TOEIC[®] Tests などの検定試験受験に必要な基礎力向上を目指します
- ⑦ 海外留学を支援します

必修科目での学習で基礎力をしっかりと固め、着実なレベルアップを目指しましょう。

【経営学部】

語学教育センターでは、先に掲げた4つの目標を達成するため、必修科目である「コミュニケーション基礎英語」と「コミュニケーション英語」のクラス編成、授業展開を次の7つの観点から行っています。

- ① 「できる英語・使える英語」の習得を目指します
- ② 話す・聴く能力を向上させるための練習を行います
- ③ プレイメントテストによる能力別クラス編成を行います
- ④ 能力アップのための特別クラスを設置します
- ⑤ 少人数指導を基本に学生一人ひとりに目の届く授業を行います

- ⑥ TOEIC[®] Tests などの検定試験受験に必要な基礎力向上を目指します
- ⑦ 海外留学を支援します

必修科目での学習で基礎力をしっかりと固め、着実なレベルアップを目指しましょう。

選択科目

英語の選択科目は、次の3つの柱と、より具体的な目的によって系統立てられています。

- ① 英語での表現能力を向上させるための授業
 - ・表現活動全般の能力の向上：English Communication
 - ・口頭での表現能力の向上：Oral English
 - ・プレゼンテーション能力の向上：Public Communication
- ② 資格試験対策のための授業
 - ・TOEIC[®] Tests 受験対策：資格英語
 - ・TOEFL[®] Test 受験対策（留学準備講座）：留学英語
- ③ 英語を通じて文化を理解する能力を高めるための授業
 - ・教養力の向上：教養英語
 - ・留学のための基礎力向上：英語集中トレーニング
 - ・英語力の維持（留学後講座）：Advanced Academic English

それぞれの授業は、基礎から発展まで順を追って学ぶことができるように配置されています。また到達目標が設定されているので、学生の英語力に応じて学ぶことが出来るように工夫されています。自身の英語学習の目的と、英語力に合わせた履修計画を立ててください。

英語が得意だという学生は、より確かな英語力を定着させる努力をしていきましょう。また、英語が苦手だという学生は、基礎からじっくりとレベルアップさせ、他の学生に追い付き追い越すことを目指し、積極的に英語の授業に参加していきましょう。

<第二外国語>

語学教育センターは、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ハンガリー語、チェコ語、ポーランド語、中国語、韓国語、マレー語の授業を担当しています。それぞれの授業は、ほとんどの学生が大学に入学してからはじめて学ぶ言語であるため、プレイスメントテストなどは行っていませんが、「できる外国語・使える外国語」の習得を目指し、検定試験の受験を視野に入れた授業展開を行っていることは同じです。

<日本語>

留学生にとっての外国語である日本語の授業も、英語や第二外国語と同じ考えのもと、「でき

る外国語・使える外国語」の習得を目指した授業を行っています。能力によるクラス分けを行い、学生一人ひとりに適した授業環境を提供すると共に、獲得する能力を明確にした特別クラスも設置しています。また日本語能力試験の受験対策を視野に入れたカリキュラムになっています。

【重要】

語学教育センターが担当する選択科目の多くは、履修人数の上限が設定されています。上限人数を超えた場合、初回の授業で選抜試験などを課すことがあります。履修を希望する場合は、初回の授業に必ず出席するようにしてください。

留学支援（JEAP 長期留学、語学研修、交換留学）

語学教育センターは、海外の大学で勉強したい学生に対して、留学のサポートも行っています。本学には、世界中に姉妹校があり、長期・短期の語学留学が可能となっています。語学教育センターは、一人でも多くの学生が、海外の大学で勉強する機会を得ることができるようお手伝いします。また、海外留学に関する疑問や質問などにも丁寧に対応しますので、気軽に相談してください。（海外留学に関しては、『学生便覧』のJEAPや国際教育センターの頁も参照してください。）

Language Lounge

語学教育センターは、語学に特化した学習室として、Language Lounge を運営しています。センターの専任教員が、Language Lounge においてオフィス・アワーを展開するなどして、学生からの質問などに対応しています。また、語学学習に特化した学習室とすることで、同じ目的を有する学生同士の繋がりをつくり、互いに切磋琢磨する環境を整え、更なる語学力の向上を図りたいと思います。

必要に応じて、専任教員による学習会なども企画しますので、積極的に参加してください。

スピーチコンテスト

語学教育センターは、語学学習の成果を確認する場として、スピーチコンテストを開催しています。自分の考えを聴衆に語りかけることで、言語を修得する醍醐味を味わってください。

- | | |
|-----------------------------|-------|
| ① 中国語スピーチコンテスト（朗読の部・スピーチの部） | 10月開催 |
| ② 英語スピーチコンテスト（高校の部・大学の部） | 11月開催 |

語学教育センターは、授業の内外を問わず、語学を学ぶ皆さんの意欲を、全力でサポートしています。様々な制度を利用して、語学力を向上させてください。

